



向こう三軒両隣の ふれあいのあるまち

平成22年度～27年度

私たちの地区では、平成22～27年度にかけて
(第2期計画) こんなことに取り組みます!

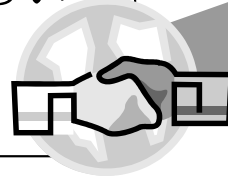
私たちの和泉北部地区がめざすまちの姿 (6年後の姿)

近隣同士で
お互いに
ちょっとした
声かけや
助け合いが
できるまち



そのために

担い手どうしの
ネットワークが
でき、交流や連
携、協力が進み、
活動しやすい
まち



そのために

身近なところで
必要な地域の
情報が気軽に
タイムリーに
入手できるまち



そのために

「あいさつ」から、
人と人とのつながり
をつくりましょう

- * 私たち一人ひとりが、まちであいさつするように心がけましょう。
- * 自治会・町内会・地区社協、学校等が率先してあいさつをします。

* 区役所、区社協、地域ケアプラザは、広報等を通じ、あいさつしやすいまちづくりを支援します。

活動団体のネットワー
クで情報交換や交流を
しましょう

- * 地区社協が地域の団体に呼びかけ、地区内の連絡会を開催します。
- * 自治会・町内会は連絡会の開催に協力します。
- * 団体は連絡会に積極的に参加し、交流を図ります。

* 区役所、区社協、地域ケアプラザは、立ち上げ及び運営についての支援を行います。

必要な地域の情報が
みんなに
行き渡るようにしま
しょう

- * 地区社協は、HP (ホームページ)、広報誌の充実や書き込み方法の工夫をし、情報の充実を図ります。
- * 自治会、町内会は回覧やチラシの配布等に協力します。
- * 団体は、HPや掲示板の活用により、情報発信に努めます。

* 区社協、区役所、地域ケアプラザは、HP作成のアドバイス、広報への掲載等により、支援します。

私たちの声 地域福祉保健計画の懇談会で このような意見が出ました

災害時要援護者への
支援を通じて、
近隣の助け合いを
進めていこう。

団体が情報交換し
交流するための
ネットワークを
つくりたい。

誰でも気軽に立ち寄れて
情報共有したり、
いろいろな活動ができる
場所がほしい。



第1期計画（平成17～21年度）では
このようなことに取り組みました



福祉バザー



サロン

- サロンなどの交流の場が増えました。
- より身近な地域のみなさんを対象にした小地域での交流の場を考えて活動を展開しています。
- 地域での福祉保健活動の連携をはかれるように、地区社協が地域福祉保健計画を進めていくことになり、地区内の協力関係を強めています。



私たちの和泉北部地区ってこんなまち



○いずみ野駅周辺と日向山地区に広がる一戸建てやマンションの比較的新しい街と和泉川沿いに広がる古くからのまちがあり、お互いが協力してコミュニティをつくっています。

○高齢化率は約17.6%で泉区の平均とほぼ同じ水準です。また、年少人口(15歳未満)の割合は約11.7%で泉区平均(14.8%)より低くなっています(平成17年度国勢調査より)。

○19の自治会・町内会が協力して、夏祭りや大運動会、歩け歩け大会などの活動を行っています。



夏祭り

和泉北部地域福祉保健計画推進委員会
和泉北部連合自治会
和泉北部地区社会福祉協議会

お問い合わせは

泉区役所福祉保健センター TEL045(800)2432・Fax045(800)2513
泉区社会福祉協議会 TEL045(802)2150・Fax045(804)6042
いずみ中央地域ケアプラザ TEL045(805)1700・Fax045(805)1798